

講義名	日本語総合B(1年生のみ)			授業形態	
担当教員	新井 佳子	開講期・曜日・時限	前期 金曜日 4時限		
		単位数	2	履修開始年次	1年生

主題と概要

大学や普段の生活の中で必要な基礎的かつ総合的な読解力をつけることを目的とする。授業では、さまざまなスタイルの文章を読んで内容を理解するだけでなく、読んだ内容をもとに自分自身の意見を論理的に話す・書く力を伸ばすための練習も行う。

到達目標

- ・大学の講義や日常生活のあらゆる場面において必要となる読解能力を高める。
- ・日本語で読んだ内容について考え、論理的な意見を発信できるようになる。
- ・さまざまなトピックの文章を読むことで、新しい視点、論点を見出せるようになる。

提出課題

課題（ワークシート、作文を含む宿題等）については授業内で指示する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

ワークシート、宿題等は添削し、各学生にフィードバックする。また、間違いが多かった問題に関しては、再度解説を行う。

評価の基準

授業中の課題達成度（30%）、小テスト等（20%）、中間の理解度確認（25%）、期末の理解度確認（25%）
 毎回、小テストを行う
 全授業回数の1/3以上欠席した場合は、成績評価の対象から外す。

履修にあたっての注意・助言他

- ・毎回の授業で出席をとる。
- ・1/5以上の遅刻は欠席とみなす。
- ・遅刻3回で1回欠席とする。
- ・授業中のスマホ等の不必要な使用は慎むこと。
- ・積極的な授業参加を望む。

教科書

.使用しない。

参考図書

.なし。

その他

プリント資料等は必要に応じて配布する。

授業計画

- 第1回 オリエンテーション（授業の理め方、スケジュール、評価の方法、注意事項）、自己紹介など
 予習内容： N3/4レベルの読書・文法などを自分なりに復習しておくこと（120分）
 復習内容： 授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、次週の小テストに向けても準備をすること（120分）
- 第2回 N3レベルの読書など
 予習内容： 事前に配布する資料について、分からない語句の読み方や意味を調べ、覚える努力をしておくこと（90分）
 復習内容： 授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、次週の小テストに向けても準備をすること（150分）
- 第3回 身の回りの文章など
 予習内容： 事前に配布する資料について、分からない語句の読み方や意味を調べ、覚える努力をしておくこと（90分）
 復習内容： 授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、次週の小テストに向けても準備をすること（150分）
- 第4回 お知らせや通知など
 予習内容： 事前に配布する資料について、分からない語句の読み方や意味を調べ、覚える努力をしておくこと（90分）
 復習内容： 授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、次週の小テストに向けても準備をすること（150分）
- 第5回 意見文など
 予習内容： 事前に配布する資料について、分からない語句の読み方や意味を調べ、覚える努力をしておくこと（90分）
 復習内容： 授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約したり、自分の意見や感想をまとめるなどしておくこと。次週の小テストに向けても準備をすること（150分）
- 第6回 意見文など
 予習内容： 事前に配布する資料について、分からない語句の読み方や意味を調べ、覚える努力をしておくこと（90分）
 復習内容： 授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約したり、自分の意見や感想をまとめるなどしておくこと。次週の小テストに向けても準備をすること（150分）
- 第7回 身の回りの文章など
 予習内容： 事前に配布する資料について、分からない語句の読み方や意味を調べ、覚える努力をしておくこと（90分）
 復習内容： 授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、次週の「中間理解度確認」に向けても準備をすること（150分）
- 第8回 中間理解度確認
 予習内容： 第1回～第7回の授業内容を復習し、「中間理解度確認」の準備をしておくこと（240分）
- 第9回 小説など
 予習内容： 事前に配布する資料について、分からない語句の読み方や意味を調べ、覚える努力をしておくこと（90分）
 復習内容： 授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約したり、自分の意見や感想をまとめるなどしておくこと。次週の小テストに向けても準備をすること（150分）
- 第10回 説明文など
 予習内容： 事前に配布する資料について、分からない語句の読み方や意味を調べ、覚える努力をしておくこと（90分）
 復習内容： 授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約したり、自分の意見や感想をまとめるなどしておくこと。次週の小テストに向けても準備をすること（150分）
- 第11回 説明文など
 予習内容： 事前に配布する資料について、分からない語句の読み方や意味を調べ、覚える努力をしておくこと（90分）
 復習内容： 授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約したり、自分の意見や感想をまとめるなどしておくこと。次週の小テストに向けても準備をすること（150分）
- 第12回 エッセイなど
 予習内容： 事前に配布する資料について、分からない語句の読み方や意味を調べ、覚える努力をしておくこと（90分）
 復習内容： 授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約したり、自分の意見や感想をまとめるなどしておくこと。次週の小テストに向けても準備をすること（150分）
- 第13回 論説文など
 予習内容： 事前に配布する資料について、分からない語句の読み方や意味を調べ、覚える努力をしておくこと（90分）
 復習内容： 授業で扱った読み物について、理解に時間を要した部分を中心に復習すること。また、文章を音読し、読み物の内容を要約したり、自分の意見や感想をまとめるなどしておくこと。次週の小テストに向けても準備をすること（150分）
- 第14回 復習とまとめ（作文）
 予習内容： 事前に配布する資料について、分からない語句の読み方や意味を調べ、覚える努力をしておくこと（90分）
 復習内容： 授業中に書いた文章を音読し、その内容をできるだけ紙を見ずに話せるよう練習しておくこと（150分）
- 第15回 期末理解度確認
 予習内容： 第9回～第14回の授業内容を復習し、「期末理解度確認」の準備をしておくこと（240分）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

日本語能力を向上させることで、自ら必要な情報を収集し、そこから得た知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材を育成する。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考